

1. 件 名：東海第二発電所の設計及び工事の計画の変更認可申請に係る審査への対応状況に関する面談

2. 日 時：令和3年7月8日 11時40分～12時00分

3. 場 所：原子力規制庁 8階A会議室

4. 出席者：

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

天野安全管理調査官、宮本主任安全審査官、土居安全審査専門職

日本原子力発電株式会社：

執行役員発電管理室長 山口 嘉温、他2名

5. 要 旨

（1）原子力規制庁から、令和3年3月4日に申請のあった東海第二発電所の設計及び工事の計画の変更認可申請に係る審査への対応状況について、日本原子力発電株式会社に対し、以下の点について伝えた。

○ 適用条文等の整理の結果に基づき適合性を確認する必要があるとした条文の基準適合性に関して、繰り返し指摘を行っているが、適確な回答が得られず、当初の想定より審査に時間がかかっていると認識しているが、事業者の認識を確認したい。

（2）これに対して、日本原子力発電株式会社から、指摘の点について認識は一致しており、審査対応の体制を強化し、今後の審査に適切に対応したいとの回答があった。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言を踏まえた原子力規制委員会の対応の変更について」（令和3年4月28日 第6回原子力規制委員会配付資料3）を踏まえ、対面で実施した。

6. その他

提出資料：なし

以上